



# 茨城県

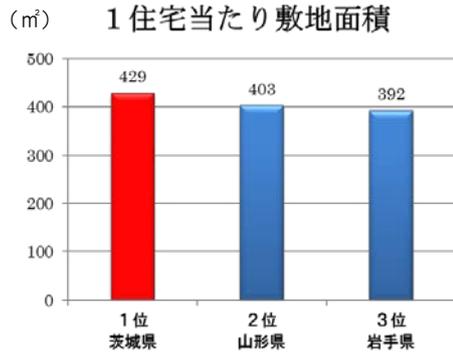


茨城県マスコットキャラクター  
ハッスル黄門

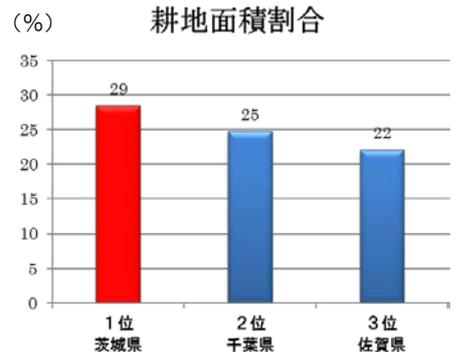
## 土地

茨城県の可住地面積は 3981.73km<sup>2</sup>(全国第4位)で、総面積の 65.3%を占めていることから、1住宅当たりの敷地面積は、429m<sup>2</sup>で全国第1位<sup>2</sup>となっています。また、耕地面積割合も 28.5%と全国第1位です。

本県は平地が多いため、県土の大部分が耕地や宅地として利用しやすい環境にあると言えます。



H20 住宅・土地統計調査(総務省)



H24 耕地及び作付面積統計(農林水産省)

## 農業

茨城県は首都圏の一角に位置しながら、霞ヶ浦や筑波山など水と緑の豊かな自然や広大な平地を有し、気候が温かで災害が少なく、多くの動植物の南限や北限にもなっています。このような恵まれた条件の下で、農林水産物の一大生産拠点(農業産出額全国第2位)として、首都圏の食料供給に重要な役割を担っています。

平成23年品目別農業産出額全国1~3位の品目



H23 生産農業所得統計(農林水産省)

## 工業

鹿島灘に面した鹿島臨海工業地帯は、多数の大規模な鉄鋼業、発電所、石油化学工場が稼働しています。また、県北臨海地域では、電気機械産業や一般機械製造など日本を代表する大企業を中心とした産業活動を展開しています。

そのため、茨城県は製造品出荷額全国第8位の工業県となっています。今後も首都圏中央連絡自動車道や茨城空港など、陸・海・空の交通ネットワークの整備により、ますます発展していくことが期待されています。

平成22年製造品出荷額全国1位の品目



H22 工業統計調査(経済産業省)